

製品名: ARF1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81680**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	20.7kDa

抗原情報

遺伝子名	ARF1
別名	ARF1
遺伝子 ID	375.0
SwissProt ID	P84077
免疫原	大腸菌で発現したヒト ARF1 (AA: 76-182) の精製組換え断片。

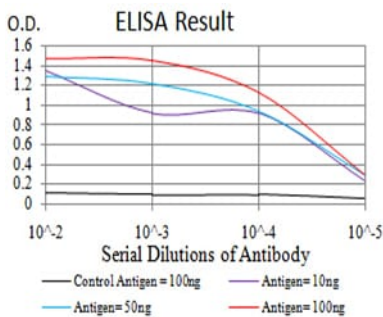
背景

ADP-リボシル化因子 1 (ARF1) は、ヒト ARF 遺伝子ファミリーのメンバーです。このファミリーのメンバーは、コレラ毒素の ADP-リボシルトランスフェラーゼ活性を刺激し、ホスホリパーゼ D の活性化因子として小胞輸送において役割を果たす、小さなグアニン

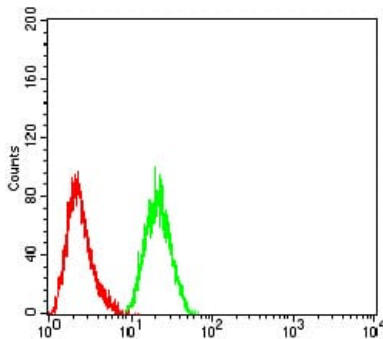
ヌクレオチド結合タンパク質をコードしています。6種類の ARF タンパク質と 11 種類の ARF 様タンパク質を含む遺伝子産物は、RAS スーパーファミリーを構成しています。ARF タンパク質は、クラス I (ARF1、ARF2、ARF3)、クラス II (ARF4、ARF5)、クラス III (ARF6) に分類され、各クラスのメンバーは共通の遺伝子構成を共有しています。ARF1 タンパク質はゴルジ体に局在し、ゴルジ体内輸送において中心的な役割を果たしています。この遺伝子には、同じタンパク質をコードする複数の選択的スプライシングを受けた転写バリエーションがみつかっています。

研究分野

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



ARF1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Hela 細胞のフローサイトメトリー分析。